

広告の元気は、ニッポンの元気。

# 全広連

# 5

2016 / 隔月刊

Special Report

## アドフェスト2016

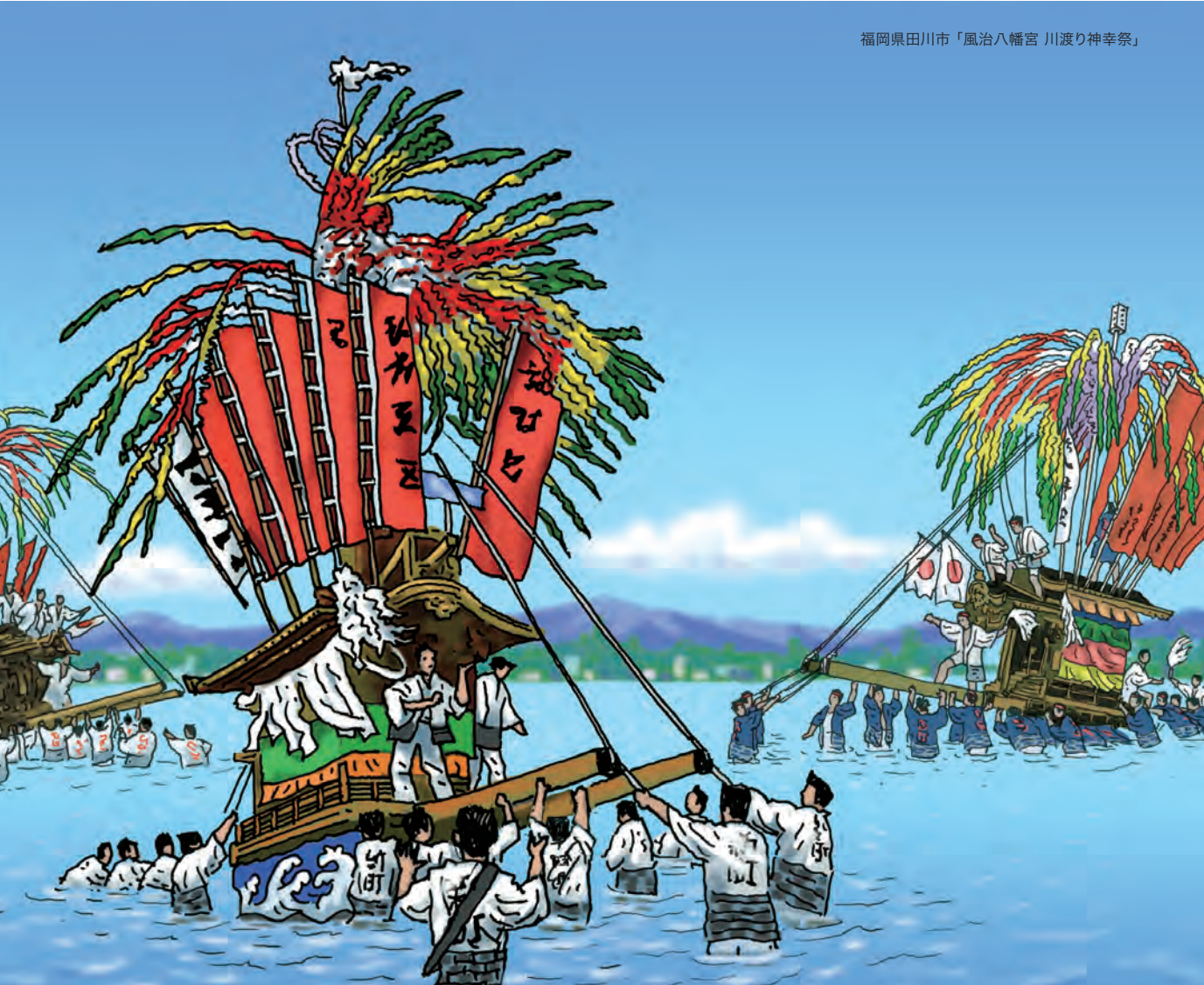


公益社団法人

全日本広告連盟

JAPAN ADVERTISING FEDERATION

福岡県田川市「風治八幡宮 川渡り神幸祭」



全  
広  
連

二〇一六年五月五日発行／奇数月一回五日発行／通巻一〇六三号／昭和三十九年二月十二日第三種郵便物認可  
発行／公益社団法人全日本広告連盟 〒一〇四一〇〇六一 東京都中央区銀座七丁目四番十七号 電通銀座ビル七F

電話〇三―三五六九―三五六六

定価四五〇円（購読料は会費を含む）  
<http://www.ad-zenkoren.org>

# 全広連

2016 / 5



〈福岡県田川市「風治八幡宮 川渡り神幸祭」〉

## CONTENTS

|    |                  |                                                                         |
|----|------------------|-------------------------------------------------------------------------|
| 4  | Special Report-1 | ADFEST2016   審査員レポート<br><b>圧倒的なクラフトカの、その先へ</b>                          |
| 6  | Special Report-2 | ADFEST2016   Young Lotus Workshop レポート<br><b>ヤングロータスは、青春でした。</b>        |
| 8  | NEWS from 全広連    | <b>全国事務局長会議、理事会など開く</b><br><b>第10回「全広連鈴木三郎助</b><br><b>地域キャンペーン大賞」ほか</b> |
| 9  | NEWS from 全広連    | <b>各地広告協会の動き</b><br>(長野県)                                               |
| 10 | .....            | <b>CLIP BOARD</b>                                                       |

全広連は、下記37広告協会の会員社の皆様にお送りしています。  
どうぞ活用ください。

| 公益社団法人 全日本広告連盟 加盟37広告協会 |         |        |         |
|-------------------------|---------|--------|---------|
| 全北海道広告協会                | 新潟広告協会  | 京都広告協会 | 高知広告協会  |
| 青森広告協会                  | 長野県広告協会 | 大阪広告協会 | 福岡広告協会  |
| 岩手広告協会                  | 山梨広告協会  | 神戸広告協会 | 佐賀広告協会  |
| 仙台広告協会                  | 富山広告協会  | 鳥根広告協会 | 長崎広告協会  |
| 秋田広告協会                  | 金沢広告協会  | 岡山広告協会 | 熊本広告協会  |
| 山形広告協会                  | 福井広告協会  | 広島広告協会 | 大分広告協会  |
| 福島広告協会                  | 岐阜広告協会  | 徳島広告協会 | 宮崎広告協会  |
| 千葉広告協会                  | 静岡県広告協会 | 香川広告協会 | 鹿児島広告協会 |
| 東京広告協会                  | 愛知広告協会  | 愛媛広告協会 | 沖縄広告協会  |
| 横浜広告協会                  |         |        |         |





「デザインの領域」  
僕は、「デザイン」はもっと根本的な概念だと考えています。対象が持つ存在意義や思想、コンセプトという言

「円」ではなく「球」のデザイン  
「デザイン」の評価は、コンセプトの捉え方、アウトプットの美しさに加え

「日本が無敵になるために」  
もちろん、クラフトの圧倒的な基礎力、技術力は必須です。でもそれは必要条件であって、十分条件ではありません。このクラフト力をつかっただけのよう課題を解決し、何を実現するか。そこまでがデザインの仕事だと捉えて機能させることができたならば、すでに圧倒的なクラフト力を持つている日本勢は、おかげに言えば、無敵になれるのではないのでしょうか。

ですが、この概念が輸入されたときに残念ながら、図案や意匠という言葉があてられました。そこに日本人が持つ素晴らしい工芸力やディテールを極めるセンスが相まって、「一般的にデザイナーの仕事は目に見える意匠や形を考へること、と思われていますし、デザイナー自身もそのようにとらえてしまっていることが多いようです。アドフェストでも、このクラフト力が高く評価されて日本の強さにつながっています。しかし、クラフトはシェアされることで早晚追いつかれるでしょうし、クラフト力中心の高評価はいつまでも続くでしょうか。

葉が最も浸透しています。葉を見つけて捉え、それに対して形を与え、手に取れるようにする。連の全てがデザインの領域です。その意味で、クラフトは非常に重要なデザインの一つのパートであって、デザインは紙や映像といったメディアを超えたところにあります。日本のデザインがクラフト重視にかたよりがちなのは、コンセプトをつかむための議論が固まりきっていないままなのに、アウトプットイメージの話に焦点が移ってしまうことが多いのに起因していると思います。また、クライアント側もデザイナーに目に見える部分、形の部分だけを期待しているという傾向が強いと思われます。

て、どのようなエンゲージメントを生活者との間に結び、機能し、ブランドに寄与したか、までを含めてなされるべきです。それは例えば、表側だけから見れば美しい平面の「円」のようなものではなく、制作者、生活者、賞の審査員といった立場に関わらず誰がどこから見ても美しい立体的「球」のようなものと言えるかもしれません。

正直に言って、僕自身も賞を審査するとき、制作者として仕事に對するとき、どちらの立場のこともありますが、まだまだ到達できていません。けれど、そこまでを考えぬくことがデザイナーの役割だと思って取組みつつけています。



ADFEST2016 | 審査員レポート

## 圧倒的なクラフト力の、その先へ ～そのデザインは、「デザイン」か?～

Design Lotus &amp; Print Craft Lotus 審査委員長 / 株電通 八木 義博

本号では3月16日～19日にタイパタヤで開かれたADFEST2016の審査委員長レポートとヤング・ロータス・ワークショップ参加レポートをご紹介します。

今年のアドフェスト、日本勢は強かったです。けれど、これからも強くあるためには、大きな課題がある、とも感じました。ーデザインとは何か?ーこの視点から、現在の日本の広告を取り巻く課題、特に「デザイン」の課題について考えてみたいと思います。

### 「クラフト」と「デザイン」

総じて、日本のデザインはアウトプットの圧倒的な力に頼っていて、コンセプトを捉える力が弱い。これが僕の意見です。

例えば、色・形・見た目といった部分はすごく洗練されてかっこいいポスターだけど、なぜそのデザインが生まれたのかどこに貼ることを意図しているのかどのようにブランドに貢献するのか、がわからないといった応募作品が多い。その「因」には、「デザイン（設計）」と「クラフト（工芸）」の混同があるのでないでしょうか。デザイン（design）という言葉には設計するという意味があり

アドフェストで○○の賞を獲った、という喜びではなく、これからのデザインカテゴリーの流れを作る、超える、革命する、くらいの気概を持った作品が出てきてほしいと思います。

「デザイン」ができることはもっともたくさんあるはずだと僕は信じています。アジアのトップ集団として新たな「デザイン」の形を提案し、それを証明したい。さらなる高みを目指して、共に戦っていきましょう！

### 八木 義博 (やぎ よしひろ)

株式会社電通  
CDC  
クリエイティブディレクター／アートディレクター

1977年生まれ。  
国内外をステージに、ノンバーバルなビジュアルコミュニケーションで、グラフィックデザインや商品ブランディングなど、幅広いクリエイティブを展開。  
主な仕事に、JR東日本「行くぜ、東北。」、パナソニック「Life is electric」、日本郵政企業広告など。  
東京ADC賞、佐治敬三賞、D&AD Yellow Pencil、One Show Design グランプリ、Cannes Lion金賞、ADFESTグランプリなど受賞多数。







3日目。プレゼンの日です。プレゼンは上手くできたものの、質疑応答に苦戦しました。「本当にムエタイを世界に広めることができるのか?」「ただ面白いだけのアイデアにとどまっていいるか?」など、厳しい質問が続きます。そして、ベストな受け答えができないまま、私たちのプレゼンは終わりました。その2時間後には結果発表があり、わたしたちの敗退が告げられました。「ブリーフから外れてしまっていたこと。それが評価を決めた」とのことでした。ローカルスポーツをグローバル化する、ということに対して、本当にこれで世界中の人がムエタイに興味をもつか、という判断にリアリティがなかったのだと思

のずと拡散していく、という提案です。  
**あたりまえのことに、  
気付かされる。**

最終日。ファイナリストのプレゼンです。くやしい思いもありつつ、壇上の仲間たちのプレゼンを応援します。優勝したのは、上海チーム。彼女たちのアイデアは、「東京オリンピックピック2020をハックせよ」というもので、いちばん目立つたアイデアでした。それに加えて、14チームの中でいちばん楽しんでいるチームでもありました。アイデアを、プレゼンテーションを、コミュニケーションを、そして、もちろんパタヤを。すべてをポジティブに受け入れ、楽しむ姿が印象的なふたりでした。そんな彼女たちの姿を見ると、日本の若手はど

**優勝は、いちばん楽しんでいたチーム。**

います。わたしたちは、「グローバル化」ということに正面から向き合えていませんでした。

コンペティションには敗退したものの、手に入れたものも大きかったです。それは、ワークショップで出会った気兼ねなく話せる26人の仲間たちです。到着日からほぼ毎日、彼らと夜を過ごしました。好きな広告のこと、働き方のこと、今後のキャリアのこと、お互いの国のこと、たくさん話を語り合いました。国は違えど、同じ世代で同じ業界で働いていると共通の話題も多く、言葉や文化の違いを超えて、共有できるものがあるということを日常会話の

**仲間たちとの  
再会を願って。**

うだろうかと考えてしまいます。英語を学び、海外広告賞を見て、グローバルな人間になった気になっていないだろうか。こっち側と向こう側、という線引きを心のどこかにもったまま、コミュニケーションを考えていないだろうか。私たちの提案に説得力がなかったのも、同じことだと思っています。「なににもオープンマインドでいること」。それが、グローバルなアイデアを考えるうえで重要であることを彼女たちから学びました。そして、それは、どんなアイデアを考えるうえでも、大切なことだと教えられました。

社会人になって2年目の春。働くことに慣れてしまっていた頃、わたしたちはヤングロータスに参加しました。そして、「コミュニケーションについて、広告レベルでも、日常レベルでも、根本的なことから考えなおすきっかけになりました。本気で人とコミュニケーションをすることは、とても骨の折れることだと思ひます。でも、そこから逃げてはいけません。コミュニケーションを楽しむこと。そして、その先には、多くの人を惹きつけるアイデアがあることを教えてくれました。これからも、コミュニケーションについて、悩みながら楽しみたいのです。いつか、YLWの先輩である新沢崇幸氏のように、もう一度、日本を代表するクリエイターとしてアドフェストに振り返る日を目指して。

**ヤングロータスは、  
青春でした。**

中から実感できました。「グローバル」という言葉の意味は、まだ分かりませんが、真っ先に思い浮かぶ海の向こうの仲間ができました。このつながりは、これらの広告人生の大きな財産になると思います。これからも、彼らとの関係を大切にしたいと心から思いました。



ADFEST2016 | Young Lotus Workshop レポート

## ヤングロータスは、青春でした。

(株) 博報堂 大石 将平 タルボット 才門

**最後の年に  
掴んだチャンス。**

ヤングロータスワークショップ2016に、国内選考を勝ち抜き、日本代表として参加してきました。これは、各国代表の28歳以下のヤングクリエイターたちが、ワークショップを受け、24時間でアイデアを考え、プレゼンするコンペティションです。今年のワークショップは、博報堂主催の「You can leap higher than you think.」(君は想像以上に飛べるはず)」。大石が今年で28歳をむかえるため、このチームで出られる最後のチャンスでした。

**はじめて触れた、  
ソトの世界。**

1日目。講義を中心としたワークショップが行われます。午前中は、「Creative Alchemy」(クリエイティブ錬金術)というテーマで、アイデアの飛距離を伸ばす5つの手法を学びました。午後はその手法を使って、ほかの代表チームと一緒にアイデアブレストをします。まったく同じ講義を聞いてまったく同じブリーフを受けても、まったく違う面白いアイデアがどんどん出てきます。のちに聞いた話なのですが、彼ら

**いちばん飛んでいる  
アイデアはどれだ!?**

2日目。いよいよ課題発表です。突然、招かれたのはムエタイボクサーでした。激しくミットを蹴る音、目を背けたくなるエルボー、昨日までのワークショップ会場がムエタイ会場と化します。課題は、「ムエタイを2028年までに、オリンピック種目にする」。ローカルスポーツのグローバル化が課題でした。

私たちは、どのチームよりも飛んだアイデアを目指しました。そして、ネットで話題の「Funny Sleeping Cats」(おかしな寝相の猫)を、ムエタイの型に見立ててムエタイをアピールする、というアイデアで勝負することに決めました。全世界の猫の飼い主をターゲットに、あなたの愛猫が大きな広告になりますよ、という広告をつくることでお



## 平成27年度第4回理事会開く

全日本広告連盟は3月23日、電通銀座ビル8階会議室で平成27年度第4回理事会を開催した。

年度事業計画、収支予算、助成金など13議案について審議し、異議なく承認されたほか、職務執行状況などが報告された。

## 第105回全国事務局長会議、平成28年度第1回理事会など開く

全日本広告連盟は4月22日、コトヤード・マリOTT銀座東武ホテルで全広連ブロック会議、第105回全

国事務局長会議、第10回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」選考委員会、平成28年度第1回理事会を開催した。

全広連ブロック会議では、各地広告協会がブロックごとに話し合いを行った。続く第105回全国事務局長会議では、8ブロック会議や理事会など昨春秋に行われた事務局長会議以降の全広連活動について説明を行ったほか、仙台広告協会より全広連仙台大会の準備状況が報告された。

第10回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」選考委員会では、各地広告協会事務局長らにより最優秀賞1点と優秀賞1点を選出した（詳細は次項にて）。

平成28年度第1回理事会では、大平明理事長を議長に、平成27年度事業報告、同決算、平成28年度補正予算など8議案について異議なく決議したほか、職務執行状況などが報告された。なかでも来年度の第65回（平成29年度）全広連大会については開催地協会である神戸広告協会より出された大会概要案をもとに審議が行われ、平成29年5月17日（19日）に大会テーマ「いざ出航、広告の未来へ」次世代につなぐ、「絆」とともに「」のもと、ポートピアホール（予定）で開催することを承認した。神戸市での開催は、昭和56年の第29回大会以来36年ぶり2回目となる。



全国事務局長会議の様相

## 第10回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞が決定

3月29日、電通銀座ビルにおいて第10回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」選考委員会が開かれ、大賞に（株）河北新報社の「今できることプロジェクト」を選出、同・選考委員会特別賞は（株）中国新聞社の被

爆70年プロジェクト「THE 70th PEACE ACT Hiroshima」を選出、4月22日の理事会で決定した。大賞の贈賞理由は以下の通り。「今できることプロジェクト」は、被災地で進みつつあった東日本大震

災の風評風化に対して、河北新報社が読者、賛同企業と共に今何ができるかを考え、実践的な活動を通して復興につなげるプロジェクトとして2012年10月よりスタート。現在まで毎年50社超の賛同企業、多

数の自治体・大学等と連携しながら、広告の力で主導する全社一丸のプロジェクトになっている。

「被災地復興支援バスツアー」では観光型支援、情報発信型支援、ボランティア型支援など、その時々地域のニーズに沿ったテーマで計16回実施。「仙台市立中野小学校閉校メモリアルイベント」では、震災を理由に2016年3月で閉校した中野小学校の全校生徒40名と、プロジェクトの趣旨に賛同したアーティスト

援の輪が広がり各地でポスター展を開催。新聞紙面がツイッターなどネットメディアで拡散され、さらに様々なメディアでも取り上げられるなど、広告の力が街の復興につながることを実証した。

被災者、支援に参加する生活者、賛同企業・自治体が一体となり、地域に根付いた媒体である新聞社をプラットフォームにして、強い使命感のもと継続的に復興支援を実行している点が高く評価された。

また、第10回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」は、4月22日の各地広告協会事務局長による選考委員会で、最優秀賞に岡山広告協会推薦「あれから10数年、村の人口は減っていた。」（テレビCM）の新庄村を、優秀賞には「企業広告三輪車／花火／グラス／桜／哺乳瓶／結婚式／夏／菊」（ポスター）の（株）お仏壇のヨガを選出し、同日の理事会で決定した。

2013年から年1回実施した。また、震災後、人口流出が続く女川町の交流人口を増やすため「女川ボスター展」を実施。仙台を中心に全国のクリエイターがボランティアで地元の42店舗210枚のポスターを制作した。ポスター展前日には、朝刊連続5頁の新聞広告を展開し積極的に情報を発信。観光客も増加し、仮設商店街を中心に大きな経済効果が生まれた。全国にも支

## 各地広告協会の動き

### 長野県 約160人が「広告セミナー2016」を聴講

一般社団法人長野県広告協会と長野県広告業協会が3月16日、「広告セミナー2016」を長野市内のホテルで開いた。会員と一般市民合わせて約160人が聴講。

講師は、長野県下條村長の伊藤喜平さんと、博報堂テーマビジネス開発局 ビジネスコンサルタントの山口綱士さん。

「小さな村の大きな挑戦」と題して講演した伊藤さんは、村長就任当初、人口減少傾向にあった同村を行財政改革で捻出した財源を少子化対策に充てることで、出生率を伸ばし、人口減少に歯止めをかける



講演する長野県下條村の伊藤村長

# CLIP-BOARD

## 第27回(平成28年度)全広連夏期広告大学 7月に5地区で開催

全広連夏期広告大学は、各地広告協会員及び一般・学生を対象に、公益財団法人吉田秀雄記念事業財団の協賛により、7月に下記5地区で開催されます。講師は、電通、博報堂、アサツー ディ・ケイ(ADK)三社の各チームが担当します。

- 大阪市(大阪広告協会) 7月5日(火) 講師・ADKチーム
- 神戸市(神戸広告協会) 7月13日(水) 講師・電通チーム
- 岡山市(岡山広告協会) 7月15日(金) 講師・電通チーム
- 新潟市(新潟広告協会) 7月19日(火) 講師・博報堂チーム
- 松山市(愛媛広告協会) 7月21日(木) 講師・博報堂チーム

## 全広連「賛助会員」のご案内

全広連では、加盟37地域広告協会の「正会員(37)」に加えて、本連盟の事業に賛同して特にその事業に協力する個人、法人又は団体による「賛助会員」(年会費として、一口12万円)を募集しております。

なお、この「賛助会員」としての全広連への新たなご入会、会員登録の他にも、全広連の団体運営や事業活動へのご支援のためのご寄付や、個別の公益目的事業へのご協賛などのご支援につきましても随時お申込みを受付けております。全国各地の皆様からのあたたかいご理解とご支援のほどお願い申し上げます。

【お問い合わせ】

公益社団法人 全日本広告連盟

TEL：03-3569-3566

URL：http://www.ad-zenkoren.org

## 新潟広告協会理事長に佐藤明氏

新潟広告協会理事長に3月24日付で、佐藤明氏(株)新潟日報社取締役営業統括本部長)が就任した。

## 佐賀広告協会専務理事に蕪竹真吾氏

佐賀広告協会専務理事に4月1日付で、蕪竹真吾氏(株)佐賀新聞社営業局長)が就任した。

## 事務局長交代

(敬称略)

- 秋田広告協会 (4月1日付)  
志田 修 (株)秋田魁新報社営業局局長)
- 山形広告協会 (4月1日付)  
菅原彰浩 (株)山形新聞社 広告局広告管理部部長)
- 徳島広告協会 (4月1日付)  
佐野仁志 ((一社)徳島新聞社営業局企画推進部部長)
- 長崎広告協会 (4月1日付)  
渡邊暁生 (株)長崎新聞社営業局営業管理部部長)
- 鹿児島広告協会 (4月1日付)  
富山 朗 (株)電通九州鹿児島支社社長)
- 東京広告協会 (4月15日付)  
中井良博

## 新入会員社紹介

(敬称略)

### 【長野県広告協会】(4社 4名)

- (株)池の平ホテル&リゾート  
代表取締役社長 矢島義擴
- (株)イシワタグラフィックス  
代表取締役社長 藤澤克彦

- テレビ信州(株)  
長野支社長 篠原弘和
- 長野エフエム放送(株)  
営業部長 関谷忠良

### 【東京広告協会】(2社 2名)

- (株)サンテレビジョン  
営業事業局東京支社  
営業部部長 花岡桂介
- (株)広島ホームテレビ  
常務取締役 塚崎修治

### 【横浜広告協会】(1社 1名)

- 横浜エフエム放送(株)  
常務取締役兼  
開発営業部長 中村 馨

### 【静岡県広告協会】(2社 2名)

- 佐野印刷(株)  
代表取締役 佐野 守
- (株)三島新聞堂  
代表取締役 渡辺幸一郎

### 【大阪広告協会】(2社 3名)

- (株)アイザック  
代表取締役 浜崎重孝
- 日本広告企業(株)  
代表取締役 日根野谷裕一  
執行役員 小林啓介

### 【広島広告協会】(4社 4名)

- (株)E・ズーム  
代表取締役 尾崎光茂
- (株)ウェルストンプロモーション  
代表取締役社長 石井佑次郎
- (株)マリモ  
代表取締役社長執行役員  
深川 真
- ヤマトフーズ(株)  
専務取締役 串山敬太

### 【愛媛広告協会】(1社 3名)

- 伊予鉄総合企画(株)  
代表取締役社長 元屋地裕之  
企画部部長 石山有一  
広告事業部部長 定松伸一

### 【福岡広告協会】(1社 1名)

- 九州電力(株)  
地域共生本部副本部長兼部長  
(広報担当) 田中義朗

### 【鹿児島広告協会】(1社 1名)

- 南国殖産(株)  
取締役社長 永山在紀

【お願い】 人事異動などによる会員の交代や役職の変更等が生じ、機関誌「全広連」の発送先が変更になった場合は所属広告協会事務局へご連絡をお願いします。